

はるか昔—
とある国の山々を
超えた地に—

セイヨ様ッ！
大変ですッ！

妖怪どもが
セイヨ様の聖域を
荒らし回っております…

—神が支配する
山があった

ああ…
そのようだな

……来るぞ



随分と派手に
やってくれたな



派手に散れ



派手なのが好み
なんだよ…

へろん



そうか
なら

神の精液を早く
出せ…



ぐひひひひひッ
ふぎけるなッ!
俺は神だぞおははは

いつまでそんな口を
利いてられるかな



これでもう
用はない



お前の悲鳴を…
国中に轟かせて
やるとしよう



数年後…



妖怪達から
山を取り戻すべく
三人の青年が集まった

別れ道は三つ…
さてどこを選ぶ？

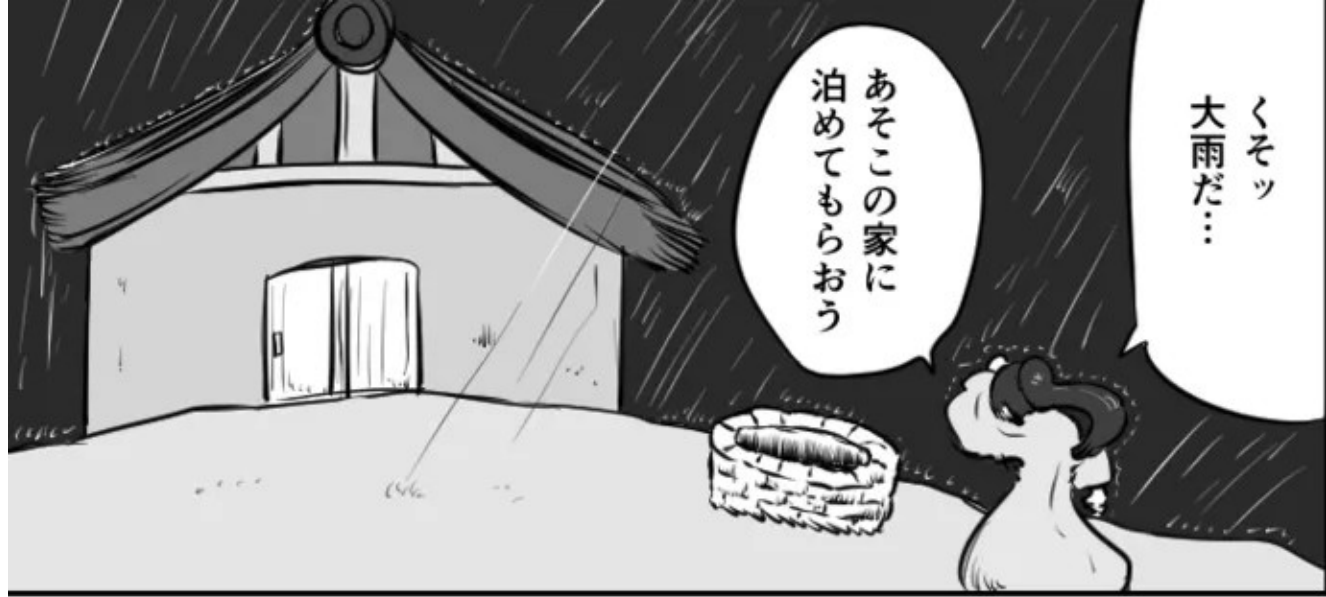


どこでもいいぜ
オレは…



じゃあ僕は
真ん中の道で！





くそッ
大雨だ…

あそこの家に
泊めてもらおう



ふう…
なんだか…

眠くなって
きたな…



勇敢な旅の方なら
大歓迎です
どうぞ休んでいって下さい

すまないな



はッ!しまった
寝過ぎてしまった…!

おはよう旅の方…

随分とお疲れだったよう
だな

お前達はッ…
鬼女かッ…!!



俺の
武器は…!!



探しているのは…

コレかな?
旅の男よ



しまった！
油で滑って
逃げられた！



このままでは
殺される…！

誰か助けッ…

あら…
どうなされました？



私は妖怪討伐のため
旅をしている者だ！
この家に鬼女がいて…



あとは私が
相手になりましょう



事情はよく分かりました
では――



